

COCニュースレター

新座市をキャンパスに！✦（プラス）となる人づくり、街づくり

Vol.12 H29.10.27発行

十文字学園女子大学
地域連携推進機構(COCセンター)

秋も深まり、本学や地域では多くのイベントが開催されています。COC研究でも、教員・学生が地域の方と連携して、イベントの企画や当日の運営を行っています。今回はその中から2件の研究をご紹介します。

COC研究テーマについてお話をうかがいました。



ピアノによる「ふるさと新座館」ホール活性化事業

◇代表者：久保田葉子（人間福祉学科講師）

◇プロジェクト構成員：棚谷祐一（メディアコミュニケーション学科准教授）、狩野浩二（児童教育学科教授）、野口志都代（広報課）、久保裕子（学生支援課）、新座市教育委員会生涯学習スポーツ課、ふるさと新座館



10/7（土）に開催したコンサート。人間福祉学科の学生8人は、朗読詩を暗譜して当日に臨んだ

音楽を通して新座の魅力を再発見

学生と教職員と一緒に作り上げ、地域住民と音楽でつながる「ふるさとにいざ！オータムコンサート」。ふるさと新座館ホールの活性化と、学生の表現力や実践力の向上を目的とするこの事業は、今年で3回目を迎えました。

今回は演奏に加え、地域の歴史と自然を題材にしたオリジナル朗読詩『野火止の水と緑と』を学生が発表。前例がないこの作品に対し、学生は詩の解釈や表現方法について意見を出し合いながら多くの練習を重ね、自分たちの作品として完成させました。また、毎年恒例の手話ソングでは『小さな世界』に会場の方々と一緒に挑戦。来場者からは「学生の頑張る姿に心を打たれた」「地域との密着感が良かった。野火止の歴史を伝えていきたい」等の感想が寄せられました。

公演後は振り返りを行って次回以降に活かすと共に、朗読詩を用いた活動の展開を考えています。

学生と共に考える大学キャラクターの活用とその展開ー健康にプラス！街づくりにプラス！ー

◇代表者：星野祐子（文芸文化学科准教授）

◇プロジェクト構成員：安達一寿（メディアコミュニケーション学科教授）、棚谷祐一（同学科准教授）、加藤亮介（同学科講師）、飯田路佳（健康栄養学科教授）、原一彰、工藤奈緒、中田恵（広報課）、山形友美恵（総務課）、安達美奈子（研究支援課）、名塚清（COCセンター）、福島聡（地域連携協働研究所）

学生とプラスちゃんが地域を盛り上げる！

本学マスコットキャラクターのプラスちゃんと一緒に、学生が中心となって地域の様々なイベントに参加しています。プラスちゃんの出演のほか、イオン新座店と連携したイベントでは、本学や新座の情報を盛り込んだキーワードラリーなど、学生目線の企画を提案しています。また、twitterを使った情報発信、他大学キャラクターとの交流、フジシヨップと連携したグッズの開発を進めるなど、活動は多岐に渡ります。

活動を通して学生自身も新座のことを学び、地域で活動する意義を理解するようになりました。また自分の得意分野を活かしたり、人と話す機会が増えたことで、自己肯定感やコミュニケーション能力の向上につながっています。

今後は子ども向けのイベントに加え、プラスちゃんを活用した健康体操を考案し、地域の高齢者の方と触れ合う機会を検討していきます。



10/21（土）の「上宗岡ハロウィン祭り」に向けて、志木市職員と打ち合わせをする学生

にんじん畑ドレッシングのレシピを開発中！

食物栄養学科の小林三智子教授、曾矢麻理子助手、小林ゼミの学生が開発した「にんじん畑ドレッシング」。そのドレッシングを使った料理レシピ(冊子版)の作成を、現在進めています。

ドレッシングの特徴である酸味を活かした、おいしくて簡単な料理を学生が考案し、レシピにまとめました。これまでのレシピは本学HPに載っています。【にんじん畑ドレッシング レシピ】で検索してみてください。



トマトジュースとドレッシングを混ぜるだけの「簡単ガスパチョ」

8月1日(火)に本学で開催した「地域連絡協議会」と「+ (プラス) キャンパス連絡会議」の合同会議で、学生が開発の経緯や商品化にあたり苦労した点などを、地域の方々の前で発表しました。ドレッシングの試食も行い、今後の参考のために意見をいただきました。

12/9(土)

「健康と食に関する講演会」～みんないきいき！
地域を元気にするための3つの蘊蓄(うんちく)学～
開催のお知らせ

10/28(土)～29(日)

桐華祭で地域と連携した
ワークショップ&マルシェを開催

10月28日(土)～29日(日)の桐華祭(本学学園祭)で、ボランティアセンターの学生スタッフが、地域の方と連携してワークショップとマルシェを開催します。

これまでボラセンで行ってきた数々のミニイベントの中から、今回は「新聞エコバッグ作り」(無料)を実施。ボラセンの活動をまとめたポスターも展示します。

また、地域にあるお店の雑貨販売とワークショップ(有料)も同時に開催。こちらは、学生が参加した地域イベントで生まれた縁をきっかけに動き出した企画です。

ボラセンの活動や地域のお店を、ぜひ見に来てください！

場所は
8201教室
です★



12月9日(土)に、ふるさと新座館で「健康と食に関する講演会」を開催します。

本学教員による研究成果の発表やチェアエクササイズのほか、「うんちく博士」として有名な辨野義己氏と、人間栄養学やスポーツ栄養が専門の鈴木良雄氏による基調講演を行います。

「健康」「食」「運動」について、地域と大学が共に楽しく考える講演会です。ぜひご参加ください。

◆時間◆ 13:00～16:30

◆プログラム◆

<講演1>

べんの先生のうんちく学

「“長寿菌”が命を守る！

～大切な腸内環境コントロール～

(辨野義己氏/理化学研究所)

<講演2>

十文字学園女子大学の温地区(うんちく)学

～元気アップで地域をあたたかなコミュニティに～

①食育への取り組み

(長澤伸江/本学食物栄養学科教授)

②チェアエクササイズ

(飯田路佳/本学健康栄養学科教授)

<講演3>

すずき先生の運築(うんちく)学

「運動による元気の築きと食べ物・栄養」

(鈴木良雄氏/順天堂大学)

秋の
公開講座の
お知らせ

10/28(土) 人間福祉学科公開講座「今、子どもの権利擁護を考える」

(13:30～15:00/9417教室) ★桐華祭と同日開催

11/ 4(土) 新座市内大学公開講座<第2回>「浮世絵とジャポニスム」

(13:30～15:00/9417教室)

11/ 11(土) 人間発達心理学科公開講座「鍛えよう！子どもの心と体

シリーズ Part2ー子どもの健康と心理学の接点ー」

(15:00～17:00/8207教室)

11/25(土) 新座市内大学公開講座<第3回>「19世紀西洋での日本

芸術の受容ー英国のジャポニスム」

(13:30～15:00/9417教室)

編集後記

「地域イベントでは自分から話しかけないと始まらないから、人と話す機会が増えてすごく鍛えられている」という学生の言葉が印象的だった今回のインタビュー。これからも頑張る姿を応援しています！